

あしたタウンプロジェクト 活動報告 2018年4月～2019年3月

横浜金沢シーサイドエリアマネジメント協議会 2019.5.24(金)



あしたタウンプロジェクト
金沢シーサイドタウン

・「あしたタウンプロジェクト」スタートまでの経緯

2016年6月 「横浜金沢シーサイドエリアマネジメント構想検討会」発足

2017年12月～
2018年2月 住民に対するインタビュー実施
検討会メンバー・横浜市大学生・住民等参加のワークショップを開催



2018年5月 「横浜金沢シーサイドエリアマネジメント協議会」発足
「あしたタウンプロジェクト」名称決定

あしたタウンプロジェクト

2018年6月18日 ティザーサイト公開
「あしたタウンプロジェクト」名称を公表
「あしたタウンプロジェクト」ロゴマーク地元幼保・小中高含む住民による投票



2018年7月14日 「あしたタウンプロジェクト」スタート
新「並木ラボ」オープン
「WEBサイト」公開



2018年8月20日 「あしたタウンプロジェクト」ロゴマーク決定



・「並木ラボ」「WEBサイト」概況

並木ラボ	
期間	2018年7月14日～2019年3月31日
稼働日数	234日/262日
のべ来場者数	2934人 1日平均 12.54人

「特徴的な現象」

新規利用者がコンスタントに増えていること
来場者のうち、初めて並木ラボに来た人が
2割強（667人）を占めており、
それが減衰していない

「利用者年齢分布」

30歳代（471人）
10歳代（428人）
70歳代（404人）

WEBサイト	
期間	2018年7月14日～2019年3月31日
ユーザー数	3,588 1日平均 13.69
セッション数	6,794 1日平均 25.93



・オープニングイベント



「新しい並木ラボはじまる！」2018/07/14(土)

参加人数 167人

2018年7月14日(土)10時 いよいよ新しい並木ラボがオープンしました。

午前は、まちのみなさんや金沢総合高校の生徒さんも参加し、シーサイドタウンのあしたについてトークセッションを行いました。

午後は、名店会富貴さんご協力の和菓子作り体験をはじめ、家具作り体験・PC相談室・健康講座を行い大いに賑わいました。

・メディア・視察情報



「オープンイベントについて様々なメディアで
取り上げられました」

- ・J:COM
- ・タウンニュース
- ・朝日新聞
- ・PRTIMES
- ・ヨコハマ経済新聞
- ・不動産流通研究所
- ・創和広告
- ・月刊リフォーム

「街づくりに関係する各団体や
韓国の大学からの視察を受けました」

- ・横浜市建築局住宅再生課 (7/20)
- ・多摩ニュータウン整備事務所 (10/12)
- ・横浜市都市整備局地域まちづくり課 (11/1)
- ・韓国・慶尚大学校 (12/26)

・・・等

・住民参加の「ハナバコワークショップ」 自転車搭乗通過の抑制・商店街緑化



「設置検討」2018/12/15(土)16(日)

参加人数 14人

12月15日(土)・16日(日)の二日間、並木ラボで、並木センターシーサイドショッピングセンターの、緑化かつ駐輪場問題のための「ハナバコ設置ワークショップ」が行われました。1日目は、ハナバコを活用するとどんな効果生まれるか。置き方や魅せ方、さまざまな立場からたくさんのアイデアが出て、みんなでイメージを深めていきました。2日目は、「あしたタウンプロジェクト」サポーター企業の石井造園さんから、植物に関するレクチャーを頂き、並木の潮風に負けない草花や、花壇のお手入れについて学びました。



「ハナバコ制作」2019/01/26(土)27(日)

参加人数 40人

1月26日(土) 27日(日)の二日間、並木ラボで「ハナバコ作成ワークショップ」が開催されました。金沢センターシーサイド商店街の共有通路内を自転車で搭乗したまま往來する人を多く見かけます。その抑制と商店街の美化を兼ねた試みとして、並木ラボ内にもある、40cm四方の立方体と同サイズのハナバコを20個程度作成し、商店街の各所に設置することにしました。廃材から切り出した細長いパーツをつなぎ一枚の面にしたあと、それを組み合わせてハコの形にしています。穴あけやボルト留めには電気工具を使用するなど、なかなか本格的な内容に、二日間で延べ約40人となった参加者の皆さんははじめはおっかなびっくりだったものの、徐々に作業に慣れていき、最後には楽しんでできるくらいになりました。



「ハナバコ設置」2019/02/3(日)

参加人数 20人

2月3日(日)並木ラボで「ハナバコ設置ワークショップ」が開催されました。前週制作したハナバコに土を入れ花を植える今回のワークショップ。前半はエリマネメンバー石井造園さんからのレクチャー。後半はどこにハナバコを置けば、今回の目的である自転車搭乗通過の抑制に効果があるかを検討し、実際に設置をしました。集まった約20人の参加者は自分たちが制作し、花植えをしたハナバコが美化も兼ねて効果を発揮することを期待していました。金沢センターシーサイド名店会にお越しの際はハナバコがあることを是非ご覧いただき、自転車は降りて通行いただくようご協力お願いいたします。

・総合学習

小学生による地元商店街総合学習



並木中央小学校3年生の総合学習
「菓匠 富貴」さん2018/10/17(水)

参加者 27人

10月17日(水)並木ラボで
並木小学校3年生のみなさんが、
金沢シーサイド名店会「菓匠 富貴」さんの和菓子作りの
様子を見学しました。
パッパッと手際よく、あっという間に美しい和菓子を
次々と作る姿を目の前で見て、27人の児童は感激した様子。
質問にも答えていただき、身近なお店の、
けれどふだんあまり目にする事のない
仕事を知ることができた総合学習となりました。

並木中央小学校3年生の総合学習
「ひのき寿司」さん2018/10/25(木)

参加者 約30人

10月25日(木)
並木中央小学校3年生のみなさんが、
先日の「菓匠 富貴」さんに続いて並木ラボの
向かいにある「ひのき寿司」さんの見学にやってきました。
今回はクラス全員ではなく班での見学。
先生にお聞きしたところ、金沢シーサイド名店会にある
6つの飲食店全てを班単位で訪れ、それぞれのお店の
仕事の様子を見学しているそうです。
ご主人から出世魚や地方によるお寿司の違いなどを
教わったあと、店内に入り実際にお寿司を握るところを
真近で見学した子供達の顔は興味津々輝いていました。

並木中央小学校3年生の総合学習
「並木ラボ」2018/10/30(火)

総合学習の授業で、並木にある様々な公共施設を
調べていた並木中央小学校3年生のみなさんが、
その1つとして並木ラボを訪問してくれました。
ラボはどんな目的で作られたのか、そこではどんなことができるのか、
私達こどもも利用できるのか、ルールはどうなっているのか、
というたくさん質問とともに、赤ちゃんコーナーや
掲示物などを熱心に見学してくれました。

・第1回なみきのまち研究発表会 小学生・高校生・横浜市大生・住民による研究発表



「第1回なみきのまち研究発表会レポート」2019/03/23(土)

参加人数 100人

3月23日(土)並木ラボで「第1回なみきのまち研究発表会」が開催されました。

レポートその1は、並木中央小学校3年生のみなさんによる「なみきのまち新発見プロジェクト」発表についてです。なみきのまちにはどんな施設があるのか?どんなお店があるのか?という、このまちに住んでいても意外と知らない事柄を、小学生の視点で非常に丁寧に、そしてわかりやすく調査した結果を発表してくれました。

最初の組が発表してくれたのは、このまちにある公共施設の名称や場所そして役割。行ったことがない人にも、そこがどのような感じのところなのかがよくわかる内容でした。

次の組は金沢センターシーサイド名店会にある6つの飲食店を取材した結果を発表してくれました。実際に食べてみた感想や、お店の人々との交流を、時に笑いも交えながら紹介する姿に会場に詰め掛けた多くの観覧者のみなさんから大きな拍手が湧き起こっていました。3月23日(土)並木ラボで開催された「第1回なみきのまち研究発表会」レポートその2です。

神奈川県立金沢総合高校を今春卒業した佐々木さんからは「よりよいまちづくりー並木活性化計画ー」として、これまで自身で取り組んできた内容や「あしたタウンプロジェクト」との関わりなどの発表となりました。

佐々木さんは「並木ラボ」にもスタッフとして積極的に参加するなど、「あしたタウンプロジェクト」と金沢総合高校をつなぐ役割をしてくださいました。

続いて横浜市立大学国際都市学系まちづくりコースの学生3名による卒業研究の発表となりました。

一人目は塩飽さんによる「郊外計画団地の集会所の運営・利用からみる高齢者の「活動拠点」に関する研究」二人目は鈴木さんによる「母親の育児・就労に関する意識調査からみた職住近接の再構築についての研究」

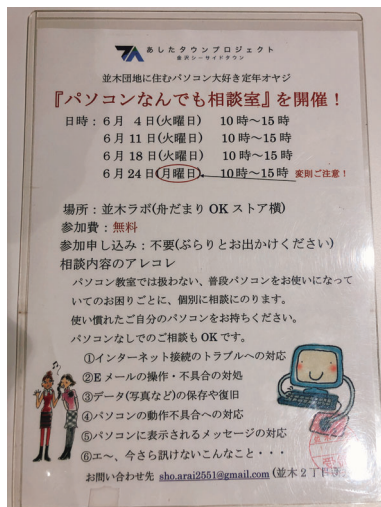
三人目は原さんによる「金沢臨海部産業団地の土地利用の変遷とマネジメントの可能性に関する研究」横浜市大のみなさんにとっては「並木ラボ」にスタッフとして参加し、住民の方々とふれあいながら、

このまちが置かれている現状と問題点、そしてどうすればよりよいまちにすることができるのか、をそれぞれ考え研究しまとめた成果の発表となりました。

最後に富岡並木ふなだまりgionbune公園愛護会二見さんから「本当に危険?汚い?臭い?」という、住民にとってのふなだまりのあり方や、考え方などの提言が発表されました。

このまちに関わる人の思いを多くの人々の前で発表することで、問題の共有や課題解決に向けての取り組みの端緒となるような会を目指し、今後も定期的に行っていきたいと考えています。

・住民による利用 「つながるマルシェ」「パソコンなんでも相談室」「ハーブ体験」「環境教室」



「つながるマルシェ」2019/03/9(土) 金沢消防団とのコラボ

3月9日(土)並木ラボで、ママフリマからリニューアルして初となる「つながるマルシェ」が開催されました。いつも大好評のハンドメイド・ワークショップ・フリーマーケットの開催に加え、今回は金沢消防団参加による消防車両の展示や防火衣で記念撮影、消火器の使用体験、さらに心臓マッサージとAED(自動体外式除細動器)の取扱い体験に、参加した子供達は大喜び。ママたちには地域防災の大事さを実感してもらいました。絵本の読み聞かせ子供哲学「コテツ」も同時に開催され、親子連れの方々が大いに賑わう「並木ラボ」となりました。

「パソコンなんでも相談室」

基本毎週火曜日開催。
パソコン教室では扱わない、
普段パソコンをお使いになっ
てお困りごとの相談に対応。
ご自身のパソコン持ち込みも、なしでも。

「ハーブ体験」

主に土日に開催。
ラテンハーブ「アルパ」を初心者も
体験できるものとなっています。

「環境教室」

環境について考える集まりです。
もったいない市も
同時に開催しています。

・横浜市立大学
医学部医学科教員主催の講座



「健康づくり出前講座」

横浜市立大学医学部医学科教員による健康づくりのためになる講座を、
毎月1回程度開催しています。

熱中症対策や高血圧、認知症や感染症対策など身近な病気をテーマにしたミニ講座と、
仕事や家事の合間にできる簡単なミニエクササイズや個別健康相談を実施しており、
高齢者の方を中心に健康づくりに関心の高い方が多く参加しています。

・横浜市立大学
医学部地域看護学教室主催の講座



「シーサイドタウン保健室及び前向き4講座」

毎月5回、教員による講座(シーサイドタウン保健室、前向き子育て講座、
前向き健康チェック講座、前向き卒煙友の会、前向き終活講座)を開催しています。
各講座では、個別相談のほかミニレクチャーやグループワークをととした意見交換や内省による
自身の生活や健康における不安や悩みの解消、健康増進を図っています。
また幅広い世代へ周知を行い、地域づくりの人材育成もめざしています。

・横浜市大生主催のイベント



「おさんぽキッズカメラマン第一回」
2018/09/16(日)

9月16日(日)おさんぽキッズカメラマン
～交通標識や横断歩道を見つけてみよう～を開催しました。
第1回目の今回は、交通安全をキーワードに、
おさんぽしながら交通標識や横断歩道を探し、
インスタントカメラ・チェキで写真を撮ってもらいました。
ふだん見ているようであまり意識していなかった標識があったことなど
新しい発見がいっぱいありました。
子どもたちが撮ったチェキやまちあるきのルートを
模造紙にまとめたものが並木ラボに
掲示してありますので、是非ご覧ください。
次回以降も様々なテーマで子どもたちに街の姿や魅力を
切り取ってもらおうと考えています。



「ハロウィンパーティー」
2018/10/14(日)

10月14日(日)並木ラボで
「キッズハロウィンパーティー」が開催されました！
今年は地元ママによる「ママフリマプロジェクト」と、
横浜市立大学の学生による「つながるプロジェクト」
初の共催企画となりました。
口コミ広報の甲斐あって、かわいいモンスターが大集合。
その数なんと84体！お子様連れ、赤ちゃん連れのご家族で
並木ラボは大賑わいでした。
ビンゴゲームでは豪華な景品もあり、大盛り上がり！
その後は、折り紙で作るリース・ガーランドの工作や、
商店街でのクイズラリーも行いました。
お菓子のプレゼントもあり、
楽しいハロウィンパーティーとなりました！



「クリスマスパーティー」
2018/12/23(日)

サンタさんからの挑戦状。
小学3～6年生を対象に富岡総合公園で謎解きまちあるき、
チェキによる写真撮影を実施。
その後並木ラボで簡易版ガリバーマップを小学生
と学生で作成、現在も並木ラボにて展示中。

・ココチャレウィークイベント「地元で働こう！」



「そろそろ働こうかな...」そんなあなたにオススメ! ココからチャレンジ!
 ココチャレウィーク イベント
地元で働こう! 参加無料 保育あり (当日先着)
 金沢シーサイドタウン × LINKAI横浜金沢
 日時: 11月19日(月)から 11月22日(木)まで 10時~14時
 場所: 並木ラボ 金沢センターシーサイド名店内

	19日(月) 1日目	20日(火) 2日目	21日(水) 3日目	22日(木) 4日目
10:00	ハンド マツダ	ハンド マツダ	ハンド マツダ	ハンド マツダ
10:30	ハンド マツダ	ハンド マツダ	ハンド マツダ	ハンド マツダ
11:00	セミナー1 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	セミナー1 【大成ERC】	座談会1 【タイフ】
11:30	座談会1 【東洋商事】	座談会2 【東洋商事】	セミナー2 【大成ERC】	座談会2 【タイフ】
12:00	座談会1 【東洋商事】	座談会2 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	座談会2 【東洋商事】
12:30	座談会2 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	座談会2 【東洋商事】
13:00	座談会2 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	座談会2 【東洋商事】
13:30	座談会2 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	座談会2 【東洋商事】
14:00	座談会2 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	座談会1 【東洋商事】	座談会2 【東洋商事】



「地元で働こう!ココチャレウィーク」

2018/11/19(月)~22(木)

11月19日(月)~22日(木)の4日間、並木ラボでココチャレウィークを開催しました。

1日目の19日(月)は50人以上の来場者で賑わいました。

「そろそろ働きたいけど、プランクがあったり、働き方に少し不安が。」という方のために、

企業集積エリア「LINKAI横浜金沢」にある企業によるプチセミナーや座談会などが行われました。また求人情報コーナーを設置したり、企業と皆様のマッチングを行うため「私の求職票づくり」として皆様からの要望を聞くなどして、就労に向けての応援プログラムを行ないました。

ココチャレウィーク中はお子様も楽しめるワークショップも同時に開催しました。

・並木ラボ以外の「あしたタウンプロジェクト」の活動



「シーサイドラインフェスタ」 2018/04/6(日)

あいにくの風が強い中での曇天でしたが、並木ラボで行われている環境教室、ハーブ教室のミニ体験と共にママフリマとコラボした恒例の「こどもカクテルバー」も大盛況でした。多くの方にエリマネ活動が始まることをお知らせできました。

「サマーフェスタ」 「Aozora Factory」 2018/07/29(日)

金沢シーサイドタウンの一大イベント「サマーフェスタ」に、あしたタウンプロジェクトとして出店しました。毎年恒例の「こどもカクテルバー」に加え、今回は(NPO)Aozora Factoryと連携し、「出張Aozora Factory」を開催しました。金沢産業団地企業のものづくりの魅力を体感できる場として、株式会社ミナロ様のご協力により、ふなだまり前のテントと並木ラボを活用して、話題の「ハーバリウム」販売と製作WSを行いました。親子連れなど多くの住民の皆様楽しんでいただきました。

「星空ウィーク」 2018/08/1(水) ～/08/8(水)

これからの並木を創る会の星空鑑賞クラブの皆さんが星空ウィークと題して、星空・月・宇宙に関するポスター掲示と共に、天体望遠鏡の展示解説、星空鑑賞会を催しました。ラボ開設直後でしたが、買い物帰りの方などにも立ち寄られ、関心をもっていただけようです。

「連合自治体全戸配布 インフォメーション」 2018/09/30(日)・2019/03/30(土)

連合自治会が、年3回発行(自治会会員に全戸配布)してきたA4一面の「連合インフォメーション」を拡充してA4四面相当の地域情報「なみおと」としてリニューアルし、2018年度は2回(9月、3月)発行しました。その制作に協力しています。一面はあしたタウンプロジェクトからの情報として、プロジェクトの概要やラボの紹介記事を掲載しました。また、連合の自治会訪問コーナーは、市大学生が取材し記事を作成しています。